

甲南大学



長坂 悦敬^{学長}

「2019年に学園創立100周年を迎えます。」

このほど次の100年に向けた「甲南新世紀ビジョン」を定めました。建学の精神「人物教育の率先」の使命を果たし続けるべく「圧倒的な教育力により、人物教育のクオリティー・リーダーと呼ばれる存在になる」「世界に通じる特色ある研究力が教育に浸み出し、地域と連携して発展していることが社会に評価され

る大学になる」「融合力を発揮し、さまざまな環境変化に対応できる力、持続的に発展できる力を備えた大学になる」が三つの柱です。

「ビジョン実現へ具体策は。」

学生数約9千人の「ミディアムサイズの総合大学」の強みを生かし、「学問分野の広

がりを保ちながら隅々まで行き届く質の高い教育」「学部を超えて集う人が自然に交じり融合するキャンパス」という環境の下、さらに磨きをかけていきます。実現には、能動的学習を促す「場」、そこに参加しようと思わせる「誘発する仕掛け」、そして学生

一人一人が自らの成長を確認できる「可視化」が重要なキーワードだと考えています。

今年9月には「場」の一つとなる「KONAN INF INETTY COMMONS (iCommonsIIアイ・コモンズ)」が完成します。岡本キャンパスの文系ゾー

人物教育の率先が使命

ンと理工系ゾーンの境目に位置し、学部やクラブの枠を超えて学生や教職員が自然に交わる空間となっており、互いに触発され創造力を生み出す「キャンパスの結節点」を目指しています。ここで展開される主体的な学びで獲得した行動知は、社会に出てから必要な突破力につながると考えています。人物教育のクオリティー・リーダーを目指し、進化を続けていきます。